



ケンブンスイッチ

7月号



**目を惹きつける、輝きや立体感のあるラベル。
「加飾印刷」の賞を、研文社が受賞しました。**

店頭で、並んでいる商品の中からどれか選ぶ時、まずはパッケージやラベルの見栄えのいいモノを手にするのではありませんか？たとえば、表面にメタリックな輝きを付加する「箔押し」という特殊加工がありますが、これを施したモノとそうでないモノでは、商品を見つける速度が2倍速く、注視する時間は2割増しになるそうです。このように、商品をパッケージやラベルで差別化できると、お客様に選んでいただける可能性も高まるのです。

研文社デジタルオンデマンドセンター（以下DOC）は、印刷の注目率を圧倒的に高める「箔押し」や「ニスコート」などの加飾をフルデジタルで、一貫制作できるプリンティングファクトリー。このたび、DOCで制作した作品4点が、米国FSEA（Foil & Specialty Effects Association＝箔・特殊効果協会）が主催する権威ある賞「ゴールドリーフアワード」の4部門で入賞しました。

研文社は、この受賞を機に、効果的なプロモーションツールの開発や、さらなる印刷表現の可能性を追究してまいります。

受賞作品は、DOCのホームページに掲載されています。
ぜひご覧ください。

<https://www.kenbunsya.jp/doc/showcase/award>

